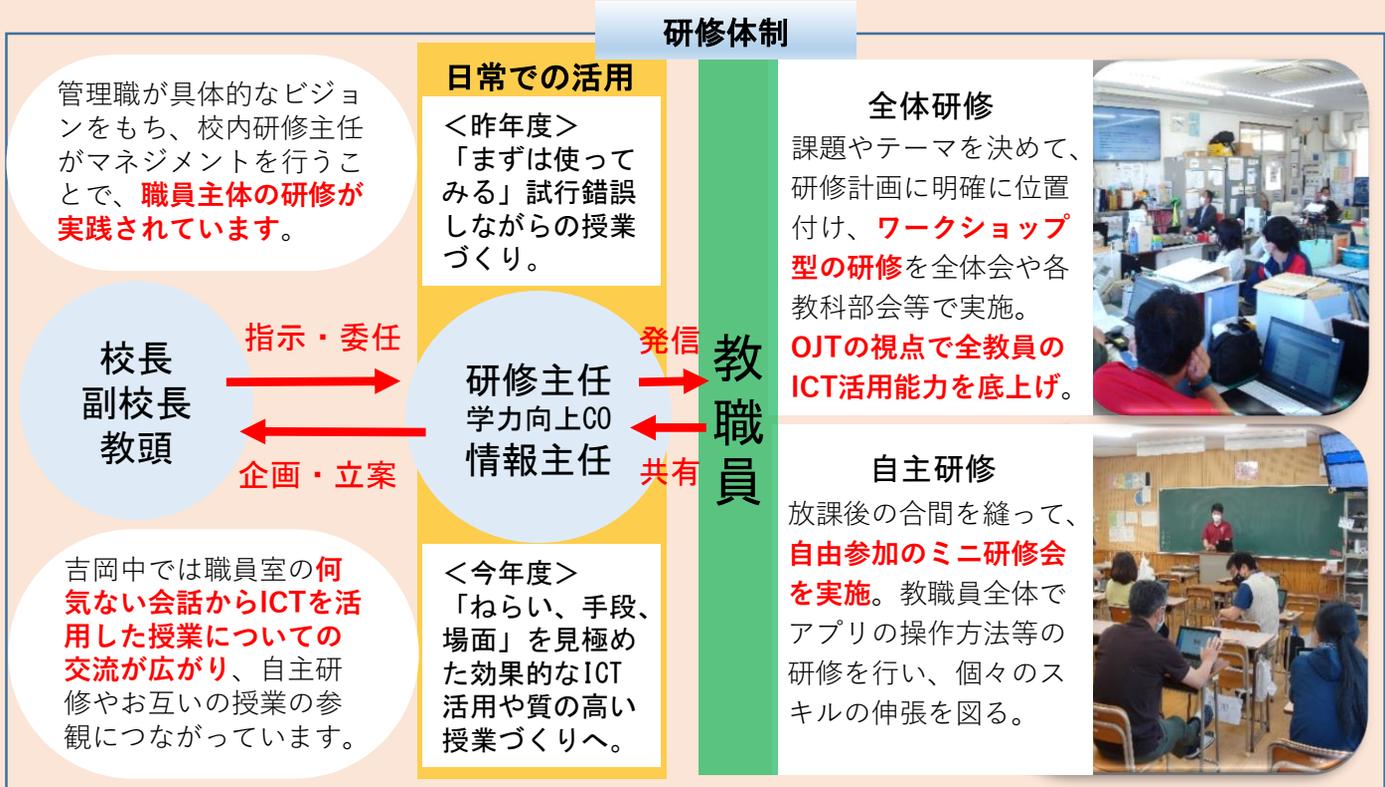


【校内研修「全体研修と自主研修の両軸で推進」】

校内研修の様子：若手・中堅・ベテラン問わず、各教科・校務分掌等の視点から意見を日常的に出し合い、複数教員で協同してICT活用を促進できる体制を整えています。また、全体研修と自主研修の両軸で効果的なICT活用の方策を研修し、授業改善と業務改善を図っています。



校内研修 理科部会の支援ソフト活用例

第一回 グループ研修

活用の方向性

授業提案・検討



【A】理科では教科部会において、主体的・対話的で深い学びの実現に向けて、効果的なICT機器の活用、支援ソフトやアプリの利用について、**理科担当職員一人一人が意見を出し合いながら、活用の方向性を確認しました。**



【B】今年度の取組の一つとして、**実験後の考察場面において、生徒の表現や思考を助け、出された考察の共有化を支援するため、電子ホワイトボードとプレゼンテーションソフトをツールとして活用してみることにしました。**



【C】今年度のICT活用の方向性をもとに、授業提案を行いました。3年の理科「水溶液とイオン」のダニエル電池作成実験後の気づきや考えをまとめる活動において、**プレゼンテーションソフトを用いて目に見えないイオンの流れを視覚的に表現するための支援を提案しました。**また、各班で考えた考察を共有化する活動において、**電子ホワイトボードツールを用いて考察を比較するための支援を提案しました。**この提案を理科部会でブラッシュアップし、授業実践につなげていきます。